

# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
1	1月 8時頃	その他の事業 50人以上	起因物なし  その他	被災者は業務上のトラブル並びに仕事量及び内容の変化から心理的負荷による精神疾患を発症し、自殺したとして労災認定されたもの。
2	1月 22時頃	その他の事業 50人未満	起因物なし  その他	被災者が社用車を運転中に動脈瘤破裂を発症し、血圧が低下するとともに意識を消失したため、社用車ごと反対車線にはみ出て、道路に面した店舗に衝突する交通事故を発生させたもの。発症前に過重労働が認められた。
3	1月 18時頃	港湾運送業 50人未満	仮設物・建築物・構築物等  墜落、転落	港湾荷役作業における船内作業においてコンテナの固定具（ツイストロックピン）のアンロック作業を行っていたところ、キャットウォーク上から約5メートル下の船舶デッキ上に墜落したものの。
4	1月 15時頃	建築工事業 50人未満	仮設物・建築物・構築物等  墜落、転落	木造2階建家屋屋根塗替工事において、被災者が軒先高さ約5メートルのトタン屋根上で塗装作業を行っていたところ、公道のアスファルト上に墜落した。
5	2月 13時頃	陸上貨物取扱業 50人以上	動力運搬機  墜落、転落	被災労働者は、オーダーピッキングトラックを用いて、ピッキング作業中、ラック3段目から、ダンボール1ケースをピッキングする際に、運転席床面高さ約3メートルから、墜落したものの。
6	2月 13時頃	建築工事業 50人未満	動力運搬機  はさまれ、巻き込まれ	荷を積載し構内の道路をバックで直進していたフォークリフトが突然進路を外れ縁石を乗り越え、屋外でプラント移設のための配管工事の準備作業が行われていたところに突っ込み、作業していた作業員1名を轢いたものの。

# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
7	2月 11時頃	その他の製造業 10人未満	荷 飛来、落下	鋼製の輪を半分した形状の部品で重量約4トンの梱包作業中、被災者が床上操作式の天井走行クレーンで同部品を梱包材である木製架台の上方約60センチメートルに移動し据置き位置の微調整のため一旦停止させ、次にクレーンを微調整走行させるところ、同部品が上部から被災者側に反転し、落下した荷と床面との間に被災者が胸部を挟まれたもの。
8	2月 13時頃	建築工事業 50人以上	仮設物・建築物・構築物等 崩壊、倒壊	プレキャストコンクリートの製品(長さ約2メートル、重量約1トン)を築造するため、クレーンの吊りワイヤロープの玉外しをしたところ、製品が倒れ、近くで次の準備作業をしていた被災者が下敷きとなったもの。
9	2月 8時頃	農業 10人未満	環境等 墜落、転落	樹木の剪定作業中、乗っていた枝が折れて約2メートルの高さから落下し、頸部、胸部を地面に強打したもの。
10	3月 17時頃	建築工事業 10人未満	仮設物・建築物・構築物等 墜落、転落	建物改修工事において、現場作業終了後に施工状況や建物の施錠確認などを行っていた被災者が、建物屋上に設けられている天窗を踏み抜き、約9メートルの高さから墜落し、死亡したもの。
11	3月 16時頃	食料品製造業 50人以上	一般動力機械 はさまれ、巻き込まれ	原料を加湿攪拌する機械をエアガンを用いて清掃していたところ、攪拌部分に全身を巻き込まれ死亡したもの。
12	3月 16時頃	一般機械器具製造業 50人以上	起因物なし その他	被災者は災害発生時に事業場敷地内の駐車場に避難し、そのときに突然意識を失いその場で倒れ、病院に搬送されるも解離性大動脈瘤破裂で死亡したもの。被災者は緊急避難時の責任者を務めており、職務上の責任のストレスが急激に生じたために疾病を発症したものとして、労災認定されたもの。

# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
13	4月 12時頃	輸送用機械等製造業 50人未満	仮設物・建築物・ 構築物等  墜落、転落	架台上の船の修理を行っていたところ、被災者が地面で倒れているところを発見されたもの。被災者は昼休憩後、午後の作業を行うために修理中である屋根上から船体後部デッキに降りる際に地上へ墜落したと思われる。
14	4月 8時頃	陸上貨物取扱業 50人未満	その他の装置・ 設備  墜落、転落	倉庫に設置されているサイロ内部において、作業員3名で充填物を均していたところ、別作業員が下部の排出口を解放し、内部にいた3名のうち2名が排出する充填物に巻きこまれ埋没し圧死したものの。
15	4月 8時頃	陸上貨物取扱業 50人未満	その他の装置・ 設備  墜落、転落	同上
16	4月 14時頃	建築工事業 50人未満	用具  墜落、転落	脚立に上り蛍光灯の交換作業中、脚立ごと倒れて脚立の内側に墜落し、頭を打って死亡したものの。
17	4月 9時頃	その他の事業 50人以上	乗物  交通事故(道路)	機器点検に向かう途中、原動機付き自転車で赤信号を見落として交差点に進入し、横断歩道上で自転車と接触し転倒したものの。
18	5月 4時頃	化学工業 50人以上	一般動力機械  はさまれ、巻き 込まれ	充填機械において、梱包・充填業務のラインの糊付けローラー部分にグリスを塗る作業を行う際、ローラーを停止させておらず、ローラーの回転軸に突出した部分があったため、作業員がローラーの回転軸に巻き込まれたものの。

# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
19	5月 9時頃	土木工事業 50人以上	環境等  崩壊、倒壊	雨水貯留ますの埋設のため、掘削用機械を使用し幅約2メートル、深さ約2メートルの掘削作業中、土砂が崩壊し、溝の中にいた被災者に土砂が直撃したものの。
20	5月 14時頃	その他の建設業 50人未満	破裂  圧力容器	蒸気圧力による配管内の赤さび等の清掃作業中、配管の溶接つなぎ部分とエルボ配管の溶接つなぎ部分の2か所破断し、吹き飛んだ配管に激突され被災したものの。
21	5月 9時頃	建築工事業 50人未満	仮設物・建築物・ 構築物等  墜落、転落	被災者が作業開始直後に気分が悪くなり階段に倒れて脂汗をかいていたため、車中で休憩をするために作業仲間に付き添われて建物内部の階段を2階から1階へ降りていた際に、体がふらついて1階の床まで8段転落して頭蓋内損傷により死亡したものの。
22	5月 6時頃	小売業 10人未満	動力運搬機  交通事故(道路)	バイクで配達中、片側2車線の道路を走行し、信号機のない交差点を右折する際、対向車線から直進してきたトラックと衝突したものの。
23	5月 8時頃	道路貨物運送業 50人未満	仮設物・建築物・ 構築物等  墜落、転落	被災者が、当日の作業が終了し、着替え等を行うため建物内に戻ろうと5段の階段を上っていたところ転倒し、仰向けのまま地面に後頭部を打ち付け、死亡したものの。
24	5月 9時頃	建築工事業 10人未満	仮設物・建築物・ 構築物等  墜落、転落	木造2階建て新築工事現場の建方作業中、2階梁上にて金具の締め付け作業を行っていたところ、1階のコンクリート床へ墜落(高さ約3メートル)したものの。

# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
25	6月 14時頃	土木工事業 50人未満	動力運搬機  激突され	側溝の補修工事において、エンジンをかけたまま停車していた貨物自動車の運転者が運転席の外からエンジンを停止させたところ、貨物自動車は後方に逸走し、貨物自動車の後方で作業していた被災者がひかれたもの。サイドブレーキはかけられていなかった。
26	6月 8時頃	建築工事業 10人未満	仮設物・建築物・構築物等  墜落、転落	ビル建設工事現場において、簡易枠の外部足場上で、外壁の型枠パネルの取り外し作業を行っていた被災者が、足場と躯体との間の約1メートルの隙間から約6メートル下に墜落したものの。
27	6月 10時頃	金属製品製造業 50人以上	乗物  交通事故(道路)	取引先に社用車を運転し向かう途中、料金所から自動車専用道路への合流地点において、ガードレールに接触し、そのはずみで対向車線に飛び出した。その際、反対車線を走行していたトレーラーに正面衝突しトレーラー運転手は負傷、社用車に乗っていた被災者は死亡したものの。
28	6月 20時頃	飲食店 10人未満	起因物なし  その他	被災者は調理作業中に倒れて、搬送先の病院で脳出血により死亡したものの。発症前に過重労働が認められた。
29	7月 8時頃	建築工事業 50人未満	荷  崩壊、倒壊	2階建て木造住宅解体工事において、屋外に設置されていた機器(高さ約2メートル)を3名で移動しようとしたところ、被災者が倒れてきた機器の下敷きとなり死亡したものの。
30	7月 17時頃	建築工事業 10人未満	仮設物・建築物・構築物等  墜落、転落	木造2階建て住宅の解体工事を行っていた。被災者は1階屋根上(高さ約3メートル)に乗り、防水シートを下に投げ降ろしていた。その作業中、バランスを崩し、地面(コンクリート)上に墜落した。

# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
31	7月 13時頃	小売業 10人未満	仮設物・建築物・ 構築物等  墜落、転落	工事完了の報告を受けて作業場所に行くためエレベーターホールに向かう際、通路脇の地下階段を踏み外して約4メートル下に転落し被災したものの。
32	8月 16時頃	その他の事業 50人未満	環境等  おぼれ	防潮堤の測量作業を行っているとき、測量場所を移動するため、防潮堤（海面からの高さ約3メートル、地上からの高さ約1メートル）の上面（幅約50センチメートル）を歩行中、海中に墜落、溺死したものの。
33	8月 11時頃	警備業 50人以上	環境等  高温・低温の物 との接触	工事現場で交通誘導を行っていた被災者が、昼休みをとるために徒歩で休憩場所に向かっていたところ、体調が急に悪くなり、意識不明になって救急車で病院へ搬送されたが間もなく死亡したものの。現場の作業開始時刻は朝9時からで、被災者は10時頃から15分程度の休憩はとっていたが、熱中症を発症したものである。
34	8月 10時頃	建築工事業 50人未満	環境等  高温・低温の物 との接触	被災者は朝9時から、コンクリート土間打設の工事現場で、バイブレーターを使用してコンクリートの均し作業を行っていたところ、10時頃に体調が悪そうな状態に気づいた職長から休憩を指示された。しかし、休憩しても体調が回復しないため病院に搬送して治療を行ったが、当日21時頃に死亡したものの。
35	8月 11時頃	非鉄金属製造業 50人以上	一般動力機械  はさまれ、巻き 込まれ	自動運転中の装置を構成する巻取装置の鉄ドラムと加工物の間に腕をはさまれたものの。
36	8月 16時頃	その他の商業 50人未満	環境等  おぼれ	事業場に隣接する運河の護岸において、海水サンプル採取作業を行っていた被災者が行方不明となり、落水したと思われる地点から約7メートルの海底から発見されたものの。



# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
37	8月 16時頃	建築工事業 50人以上	用具  その他	外壁改修工事中、3階部分を補修するため、一人で、屋上から親綱とロリップと安全帯を使用し下降しようとしたところ、屋上から約1メートル下の箇所ではたきあがってしまったもの。
38	9月 5時頃	土木工事業 50人以上	起因物なし  その他	出張前に普段の勤務先事務所とは別の事務所に立ち寄った際に、被災者が机に伏すように倒れたため、病院に搬送されたが、くも膜下出血・脳動脈瘤破裂により死亡したもの。発症前に過重労働が認められた。
39	9月 17時頃	食料品製造業 50人以上	動力クレーン等  はさまれ、巻き込まれ	製品積み込み用の油圧式昇降装置の油圧シリンダーに油漏れが発見されたため、修理しようとして装置の下に入ったところ、機器が下がってきて胸部から腹部にかけて挟まれてしまったもの。
40	9月 17時頃	道路旅客運送業 50人以上	電気設備  感電	車両を運行、台風の影響により断線していた高圧電線が道路上に認められたため、車両を降りて当該電線を持ち、道路脇に向かって歩行中に、感電により倒れたもの。
41	9月 0時頃	道路貨物運送業 50人以上	動力運搬機  交通事故(道路)	15トントラックを運送中、高速のトンネル内で車両が炎上し、運転していた被災者が焼死したもの。
42	9月 6時頃	道路貨物運送業 50人未満	起因物なし  その他	被災者は一人で保冷車内において荷の積み込み作業を行っていたが、作業が止まっていることを不審に思っ様子を見に来た他の作業員が、心肺停止状態で倒れている被災者を発見した。その後、病院に搬送されたが死亡が確認された。発症前に過重労働が認められた。

# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
43	10月 10時頃	建築工事業 10人未満	仮設物・建築物・ 構築物等  転倒	被災者は、深さ約2メートルに掘削された箇所 の清掃作業を一旦終え、休憩のため地上に上がっ た直後、何らかの理由で足を滑らせ転落、柱鉄筋 に下腿を刺し貫かれたもの。
44	10月 10時頃	港湾運送業 50人未満	仮設物・建築物・ 構築物等  墜落、転落	コンテナ荷役作業中、右舷キャットウォーク下 のデッキ上で、デッキ通路より同僚からコンテナ のロックピンを解除する際に使用する、長さ7 メートルのピン返し棒を受け取り、船内に引き込 もうとした時バランスを崩し、約13メートル下 の岸壁に墜落した。
45	10月 8時頃	土木工事業 10人未満	建設機械等  墜落、転落	トラックで運搬してきた車両系建設機械を、被 災者が自ら運転し、トラックの荷台から道板を使 用して地面に降ろそうとしたところ、道板が荷台 から外れ、その拍子に被災者が車両系建設機械と ともに地面に投げ出され、直後に転倒した車両系 建設機械に巻き込まれ死亡したもの。
46	10月 11時頃	農業 10人未満	動力運搬機  交通事故(道路)	道路上で選定作業中、乗っていた脚立に、同僚 の運転する軽トラックが衝突し、脚立が転倒、脚 立に乗っていた作業員は転落したもの。
47	10月 11時頃	道路貨物運送業 50人以上	動力運搬機  墜落、転落	配送作業を終え、トラックの荷台に乗ろうとし た際、すねを荷台にぶつけて、後方に転倒したも の。
48	10月 8時頃	建築工事業 10人未満	動力運搬機  墜落、転落	資材の積み込み作業を行うため、荷台上で待機 していたところ、転落し、道路上にあおむけに倒 れているところを発見された。



# 平成23年に発生した死亡災害の概要

番号	発生年月日 曜日 発生時刻	業種 労働者数	起因物 事故の型	発生概要
49	11月 8時頃	建築工事業 10人未満	建設機械等  墜落、転落	クローラ式高所作業車に乗って作業中、傾斜している個所に入り込み、高所作業車が転倒し乗っていた被災者が約7メートルの高さから道路へ転落したものの。
50	12月 6時頃	産業廃棄物処理業 50人以上	動力運搬機  はさまれ、巻き込まれ	ゴミを収集するため、パッカー車を駐車場に停車し、当該車輛から降りていたところ、当該車両と飲食店の外壁との間に挟まれているところを発見されたもの。
51	12月 10時頃	土木工事業 50人未満	建設機械等  飛来、落下	地盤改良機器への部材の補給作業中、部材の入った容器をつり上げていた玉掛けワイヤーのアイ部分が切断し、約3メートル後方の操作席から顔を出していた被災者の頭部に容器が激突したものの。
52	12月 10時頃	警備業 50人未満	動力運搬機  交通事故(道路)	工事現場にて車両誘導中、追突事故が発生し、その事故に巻き込まれたもの。
53	12月 10時頃	その他の建設業 10人未満	荷  墜落、転落	工場内でタンクの交換工事中に、現場で作成したタンクの底板を裏返す作業に就いていた被災者が、当該タンク底板が73度の傾斜で立てられた状態のときに、底板を保持していたチェーンブロックを操作するために上がっていた当該底板の工場床面から高さ約3メートルの個所から墜落したものの。
54	12月 14時頃	その他の建設業 50人未満	乗物  交通事故(道路)	被災者は、公園井戸水位揚水量の測定のため社用車(軽自動車)で国道を走行中、渋滞で停止していたトラックに激突し被災したものの。